

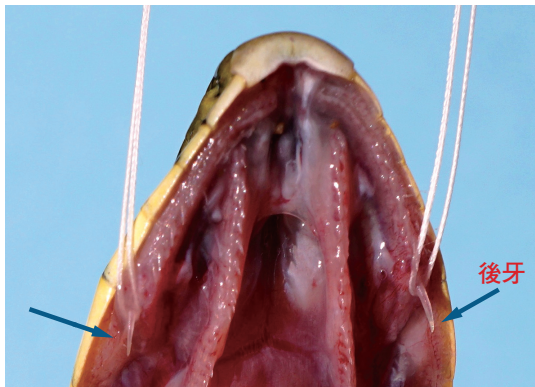
自然を
楽しむ

85

「二種類の毒腺」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)



昭和47年のヤマカガシ咬傷による中学生の死亡以来、この蛇はようやく“毒蛇”に分類になりました。

日本の陸に棲む毒蛇では、ハブの10倍、マムシの3倍もの毒性を持ちますが、おとなしい蛇です。

毒蛇には、毒牙に管や溝等の効率的な毒注入機構を前歯に持つ“前牙類”の他、この蛇のように2mm長の単純な歯を後方に持つ“後牙類”がいます。

この蛇は、好物のヒキガエルの皮膚の毒を“頸腺”に貯め、危機に敵に散布して利用するそうです。